

# 看(カン)護小規模多機(タキ)能型居宅介護



## カンタキとクリニックで職場体験学習

# あおぞら 壁新聞

ほくと自立支援ホームだより 第17号

2019年(令和元年)9月15日発行  
ほくと自立支援ホーム  
帯広市西18条南4丁目15-10  
☎0155-36-7723



緑園中学校生徒6名が職場体験学習をしました。緑園中学では、職場体験学習の目的を「質問力」「会話力」「情報収集力」の3つ掲げています。

### 理学療法士や看護師になりたい

二年生と三年生の6名が、将来の職業をイメージできるように授業の一環としてカンタキとクリニックで職場体験学習を行いました。看護師や理学療法士になりたいというはっきりとしたイメージから、医療関係の職業にという漠然とした方向性まで様々です。

### ストリートに繰り出す鋭い質問

実際の体験や見学と共に、「ここで働く事務の方、看護師や介護福祉士に鋭い質問をしていました。」「仕事をやるうえで大切にしていることは?」「やりがいを感じる時はどういう時か?」「患者さんや利用者さんに対して心がけていることは?」「仕事で辛かったことは?」等々のストリートに繰り出すこのような質問に答えるのは、なかなか難しいのです。

### 自分たち独自の答え

生徒達の繰り出した質問に対して、他の生徒に想像で答えてもらうという無茶振りをしてみました。ところが想像とはいえず、自分たち独自の答えをもつていました。想像上の答えと現実の違いは実際にそれを経験して見出した事かどうかがです。実際の職業に従事して、その体験を積み重ねていってほしいですね。

### 生徒の表情は、多彩で豊か

生徒達は、カンタキに置いてある「コミュニケーションロボット」と遊びました。ロボットとAIの違いを聞くと、サラッと答えていました。凄いですね。こうしてリラックスした時の生徒の表情は、多彩で豊か、そして生き生きとしていました。知識や体験での吸収力は、かなりのものではないかと想像が将来の職業選択の一助になれば本当に嬉しいのです。



## スタッフ紹介 14

カンタキあおぞら 介護職 **中辻理美** なかつじ さとみ



いつも明るく笑顔で利用者さんとお話しされています。調理師資格も持っており料理の為に日々勉強中。仕事と育児も頑張っています。これから新しい事をたくさん学び次の目標に向かっていく中辻さんに期待しています。(し)

## 「地域密着教室」のおすすめ

皆さまの地域に出向き、カンタキ・訪問看護・サロン他、介護福祉についてお話いたします。

一切無料です

日時

土日祝、昼も夜も大丈夫  
所要時間1時間程度

場所

どこでもOk  
コシエン・ご自宅など指定の場所に伺います

申し込み

町内会、老人クラブ、サークル、ボランティア団体等  
3人以上のグループでお申し込みください

### 地域の皆さまへ

この「あおぞら壁新聞」はカンタキあおぞらの活動を知っていただき、皆さまのお役に立ちたいと思い、毎月発行しております。野栄町内会様、晴見台東町内会様、共和第二親睦町内会様、共和第一町内会の皆さまには、各町内会会長様のご了解とご協力をいただき、スタッフが戸別に配布又は回覧等という形でご覧頂いておりますが、迷惑に思っておられる方もいるかもしれません。そのような場合は、ご面倒でも下記までご一報頂けると幸いです。今後もカンタキあおぞらをよろしくお願ひします。

☎0155-36-7777(金子)

### 是非ご参加ください!!

**会場** サロンあおぞら  
(あおぞらクリニック4階)



**毎週月曜日は  
元気はつらつ体操!!**

日時/毎週月曜 10時~11時30分  
費用/参加無料  
運動靴、飲み水持参

### おひとり様お茶会

日時/10月15日(火)・11月19日(火)  
各10時~11時30分  
費用/1回100円  
お茶とお菓子ができます

# 「カンタキ・健康・がふえ」レポート!!

## 第29回 認知症について



地域包括支援センター愛仁園  
認知症地域支援推進員  
柏谷 由紀

去年、帯広市内で何と30名の方が認知症で行方不明になってしまいました。しかもそのうち4名の方が亡くなって発見されたといひます。もし、誰かが《この人はもしかして何か困っているのかな?》と声を掛けていたら助けられていた命かも知れません。高齢になっていくと、認知症になる方が増えていくのは、仕方のないことなのかも知れません。

認知症になる原因はいろいろな病気など100種類以上の原因によるといひられます。認知症になっても治る認知症もありますし、治療をすると進行を遅らせることもできるものもあります。10月に「徘徊模擬訓練」を計画しているとのことでした。

認知症の方との関わり方に関心のある方は、ぜひご参加ください。

## 第30回

人は作業をすることで元気になる

”生活不活発病”という病気をご存じですか。それは、「使わない機能は衰える」ということです。衰える機能にもいろいろあって、例えば認知能力が低下し、QOLが低下し、身体が硬くなり、ケガをしやすくなり、骨や筋力が低下し、ひいては老化が進むという、けっこうコワ〜い病なのです。しかも、ひとたび起きると、どんどん悪循環に陥っていくというではありませんか。もっとも人間は楽に流れるのが普通のように、動かないで楽をすると楽なことしかできなくなるのですね。

生活不活発病への対処の方法は、ただ行うのではなく、例えばもっと自由に歩けるようになったら、散歩に行きたいという目的を持ってストレッチや脳トレをやる事行うことが大切だということでした。



十勝リハビリテーションセンター  
作業療法士

阿部 正之

ご予約不要!

お茶しながら、健康を維持し、より健康になっていくための交流会

# 「カンタキ・健康・がふえ」

毎月木曜 2回開催  
時間 午後2:00~3:00  
出入り自由!

【今後の予定】

第32回 9/26(木)

「放射線検査はここまでできる」

講師/北斗病院 診療画像科  
診療放射線技師 加藤徳史

第31回 10/10(木)

「ストレスの話」

講師/十勝リハビリテーションセンター  
臨床心理士 齋藤匠真

第32回 10/24(木)

「おしっこが近い人のために」

講師/十勝リハビリテーションセンター  
看護師 山田るり子

お問い合わせ  
☎0155-36-7723

どなたでも参加OK!  
参加無料!  
飲み物も無料!

## 街かど相談室 あおぞら

医療・看護・介護・福祉等について何でもご相談ください。

参加  
無料  
予約不要

10月11日(金) 10:00~12:00

場所:あおぞらクリニック  
担当:高田康範

総合お問い合わせ ☎0155-36-7723